

浮間舟渡駅駅前広場バリアフリー化検討会（第4回）議事概要（要約版）

日 時：令和元年5月27日（月曜日）午後2時30分から午後4時40分

場 所：赤羽文化センター 第1視聴覚室

出席者：委員28名（うち代理4名）、随行8名、事務局4名、コンサルタント4名

委員			出欠	
1	学識	（会長） 日本大学理工学部交通システム工学科助教	出席	
2	経験者	（副会長） 日本工業大学建築学部建築学科教授	出席	
3		（副会長） 中央大学研究開発機構助教	出席	
4	高齢者、 障害者団体等	北区障害者団体連合会副会長	欠席	
5		北区肢体不自由児者父母の会顧問	出席	
6		自立生活センター・北代表	出席	
7		公益社団法人認知症の人と家族の会会員	出席	
8		北区視覚障害者福祉協会会長	出席	
9		北区聴覚障害者協会幹事	出席	
10		NPO 法人北区精神障害者を守る家族会飛鳥会事務局長	出席	
11		NPO 法人尚道手をつなぐ会 たいよう事業所管理者	欠席	
12		区民（北区）	出席	
13		区民（北区）	出席	
14		北区シニアクラブ連合会副会長	出席	
15		北区民生委員児童委員協議会赤羽中央地区会長	出席	
16		北区浮間西町会長	欠席	
17		北区浮間本町商店会長	出席	
18		板橋区舟渡町会副会長	代理	
19		東京都立王子特別支援学校主幹教諭	出席	
20		公共交通事業者	東日本旅客鉄道株式会社東京支社総務部企画室企画調整課長	代理 随行1名
21			国際興業株式会社運輸事業部業務課サブリーダー	出席 随行1名
22			一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会業務部長	欠席
23	公益財団法人東京タクシーセンター指導部施設管理課課長代理		出席	
24	関係行政機関	警視庁赤羽警察署交通課長	代理	
25		北区まちづくり部都市計画課長	出席 随行2名	
26		北区土木部参事	出席	
27		北区土木部施設管理課長	出席	
28		板橋区福祉部障がい者福祉課長	代理	
29		東京都都市整備局都市基盤部交通政策担当課長	出席 随行1名	
30		東京都福祉保健局生活福祉部福祉のまちづくり担当課長	出席 随行1名	
31		東京都第六建設事務所管理課長	出席	
32		東京都第六建設事務所補修課長	出席 随行2名	
33		東京都東部公園緑地事務所管理課長	欠席	
事務局		東京都建設局道路管理部安全施設課長	出席	

質疑応答での主な質問・意見及び方針：

項目	質問・意見	今後の方針	
設置要綱（改正案） 委員紹介	・質疑無し	—	
第3回検討会の振り返り （資料2 第3回検討会 議事概要（要約版））	・質疑無し	—	
バリアフリー化整備方 針案・整備内容案の説明	・質疑無し	—	
バ リ ア フ リ ー 化 整 備 方 針 案 ・ 整 備 内 容 案 の 確 認	特定事業① （車止めの位置 等の改善）	・質疑無し	・提示した案で検討を進める。
	特定事業② （横断歩道接続 部等の段差や勾 配解消）	・質疑無し	・提示した案で検討を進める。
	特定事業③ （舗装のがたつ きの解消）	・採用するカラーアスファルト 舗装について現地視察や検討 を重ねた結果、アクリル樹脂 系自然石調（グレー色）の舗 装材で検討を進めたい。	・提示した案で検討を進める。
		・カラーアスファルト舗装は、 透水性があるのか。	・通常のアスファルト舗装と 同様であるため、問題ない。
		・駅前広場全体をイメージする と、グレーの一色だとモノト ーンで単調な感じになるの ではないか。舗装の工夫で歩 行者動線がわかりやすくなる ような変化や、勾配部分が見 てわかるような配色など、細 かい対応はするのか。	・視覚障害者誘導用ブロックを 連続設置するので、ロービジ ョンの方に対しての歩行者 動線は示せる。 ・都の福祉のまちづくり条例の 基準に適合した勾配（最大 5%）で整備するので、問題 ない。
		・グレー色の舗装であれば、発 達障害者の方にも刺激になり にくいので良い。あまり白に 近いと光が反射してチカチカ する懸念はある。	・舗装の色について、意見を伺 う。 ・今後、当事者へのヒアリング 等を通して評価を行う。
		・ガラス張りとなっている壁の 内側の舗装をJR社内で検討 しており、駅前広場の舗装と は違う材質になる可能性がある。	・可能な限り、事務局を通して 整備前に案を示す。
・サクラソウなど、街のシンボ ルを来街者に示す方法につ いて、路面に限らず検討でき るとよい。	・サクラソウの整備への反映に ついて継続して検討する。		

項目	質問・意見	今後の方針
特定事業④ (タクシー乗降場の段差解消)	<ul style="list-style-type: none"> 勾配5%のスロープを設置し、平たん部を設けて乗降場の段差を解消することを想定している。 今後は、平たん部への車の誤進入に対する安全性の確保を検討した上で、具体的な案を示していく。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> 提示した案では、降り場と乗り場が隣接しており、運用面での周知に留意する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 提示した案は、車いす使用者専用の場所としての運用でなく、複数の乗降場を設置し、一般利用者と共用して使う考えである。 路面表示については、今後警視庁との協議を進めながら検討する。
	<ul style="list-style-type: none"> ゼブラ等の路面表示により、安全が確保された車いす使用者専用乗降場を設けることはできないか。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 乗り場の前方に降り場があると、利用者が入り乱れてしまう懸念があるので、路面表示での工夫があるとよい。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 板橋区道側のパーキングチケット部分の活用により、車いす使用者専用のスペースを確保できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 板橋区道側は駅前広場から奥まっているため、駅前広場内に乗降場を複数確保する前提で検討する。
	<ul style="list-style-type: none"> できればタクシー乗降場に屋根を設置してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 提示した案では、広域的な観点、長期的な目でみた意思決定の中で、最大限の努力を行っている。
特定事業⑤ (視覚障害者誘導用ブロックの改修)	<ul style="list-style-type: none"> 提示の案で問題ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 提示した案で検討を進める。
	<ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者誘導用ブロックの輝度比について、屋外では時間帯によって照度や光の角度が変わるため、機会があれば照度条件を加味した考え方を現場で検証できると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の評価の際に、提案のような新しい視点も検討する。
特定事業⑥ (バリアフリー対応型信号機・エスコートゾーンの整備)	<ul style="list-style-type: none"> 設置箇所については、南東方向の逆L型の方針とする。 信号機の設置にあたっては、音響式・シグナルエイド対応・経過時間表示を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 提示した案で検討を進める。
	<ul style="list-style-type: none"> 音響を発信する時間帯について検討する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の検討とする。

項目	質問・意見	今後の方針
その他 (バス)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三角形切り込み型の整備により、車道側に歩道が広がるため車いす使用者の安全性が高まるほか、バス待ちをする人と視覚障害者誘導用ブロックを利用する人の干渉の解消にも寄与するので、歩行者の立場からは問題のない方向性だと認識する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提示した案で検討を進める。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ パーキングチケット部分の荷捌きスペースとしての活用の検討について、志村警察署へ話は伝えており、必要に応じて事務局と協議をすることは可能である。 	—

浮間舟渡駅駅前広場バリアフリー化検討会（第4回）

説明・意見交換の状況

